



**地域医療連携室のご利用を  
予約対応で待ち時間の短縮**

市民病院に地域医療連携室があるのをご存じでしょうか。

地域医療連携室は、地域の医療機関やさまざまな保健・福祉サービス機関との連携の窓口として、患者さんに切れ目のない医療・看護・介護サービスの支援・提供をしています。

具体的には、「かかりつけ医」から患者さんの紹介をいただいたり、逆に市民病院から「かかりつけ医」に紹介し、診療の結果を報告しています。

また、入院中の患者さんの退院支援や医療ソーシャルワーカーによる福祉相談も行っています。ちよつとした体調の変化などを気軽に相談できる「かかりつけ医」を持つことは日常の健康

管理をする上で効果的です。「かかりつけ医」から紹介で来院される患者さんについては、予約対応(初診の方でも可)していますので、診療時の待ち時間の短縮にもつながります。

何か病気が見つかり専門的な治療が必要であったり、より精密な検査を行わなければならないようなときには、CTやMRIなどにも素早く対応しています。

5月から、地域医療連携窓口(退院支援と福祉相談)を1階ホスピタルモール内に移動しました。ぜひご利用ください。

**予約・受診方法**

予約日当日は、かかりつけ医から受けとった紹介患者依頼票と予約票、保険証・当院の診察券を持って、総合受付カウンターへお越しください。

**問合先 地域医療連携室**  
☎66♦2307

**1階ホスピタルモール平面図**



**鉱物〜大地が育てた宝物〜**

雨が集まって湖になり、流れれば川になり、行き着く先が海と呼ばれるように、大きさや働きによって水の名前は変わります。道端の石ころも、岩が欠けて小さくなったものが石、石が砕けて細かくなると砂、さらに細かい粒が泥、と大きさによって呼び名が変わります。

雨、湖、川、海の正体が水なら、岩、石、砂、泥の正体は鉱物。水は水素と酸素の化合物(H<sub>2</sub>O)ですが、鉱物にはさまざまな元素の組み合わせからなる、たくさんの種類があります。降り積もる雪や湖に張る氷も、実は鉱物の一種なのです。



**小さな石の大きなふしぎ**



雪花や水晶をはじめ、鉱物の結晶には独特の美しさがあります。その形や色を生み出しているのは、目には見えない原子や分子の整列です。微小な世界のことわりが、地球のかけらである鉱物の美を作り上げているのです。

石や砂の中の鉱物の奥深い美しさ、ぜひ見直してみてください。